

審査年月日： 令和 年 月 日

審査委員名：

事業者名

## 令和8年度川俣町移住・定住等支援業務企画提案競争評価書（二次審査）

## ○評価項目及び評価の視点

評価項目	評価内容	評価の視点	評点		評価											
			配分	配点	特に良い ← → 劣る											
① 業務支援に係る提案内容	実施方針	・本町の現状・課題を理解しているか ・キャッチコピーを理解しているか 「ちょうどいい 田舎暮らしを カわまで！」 ・企画提案仕様書における委託業務の目的に沿ったものとなっているか ・本町の魅力アップにつながるか	45%	9点	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
	移住・定住窓口業務コンセプト	・窓口業務の目的（ワンストップ化）を理解しているか ・移住者受け入れの拠点として相応しいか		9点	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
	支援体制	・スタッフ体制は十分か ・本業務に専念できる時間が十分に確保できるか		9点	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
	工程管理	・本業務の実施手順及び工程は妥当か ・作業スケジュールに無理は無いか		9点	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
	当該業務の10年後のあるべき姿	・持続可能な仕組みが描けているか ・当該業務の扱い手など、方向性が明確か		9点	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
② 移住・定住に対する考え方	事業者が考える移住・定住の在り方、移住・定住施策の方針性、具体的なアイディアについて評価する。	視点① 山木屋地区及び町全体の活性化における移住・定住施策の位置付け	45%	10点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
		視点② 本町が移住・定住施策を進めるにあたってのターゲット層		10点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
		視点③ 移住者を獲得するにあたって重点的に取り組むべき施策		10点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
		独自の視点（独創性に加え、実現性、継続性、本町の理解度等について評価する。）		15点	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
③ 同種・同類業務の受託実績	東北6県内での実績の件数について評価する	同種業務の受託実績はどの程度あるか。	5%	5点	5	4	3	2	1							
④ 当該業務に係る見積り金額	適正な見積り額になっているか	提案されている業務内容に対して適切な価格であるか。	5%	5点	5	4	3	2	1							
計			100%	100点	/100点											

・審査委員一人あたり、1事業者100点の持ち点で計算する。

・本プロポーザルへの参加申込は1社であるため、優先交渉権者として相応しいことを担保するため、最低評点を定める。

・最低評点は6割とする。なお、二次審査の結果、評点が6割に達していない審査員が一人でもいる場合は、提案者を優先交渉権者として選定しない。